

# 相続税試算ファイル

## 【ソフトの目的】

この相続税試算ファイルは、相続税の負担額を確認することができるExcelファイルです。このファイルには「二次相続まで考慮した相続税負担がわかる(一次相続で配偶者が何割財産をもらうかで一次+二次の相続税負担額が変化することが1つの表で確認できます。)」 「受け取る財産にかかる相続税がわかる」という特徴があります。

また、実際の相続税申告を行う際のチェック、まとめ資料としても活用できます。

## 【対応年度について】

この相続税試算ファイルは、平成27年1月1日以降の相続に対応しています。

## 【ファイルの使用について】

この相続税試算ファイルは、シェアウェア(630円)です。使用を希望される方は使用料金をVectorのシェアレジサービスを使ってお支払いください。また、利用者手数料100円(消費税別)が別途必要となります。お支払い後、パスワード(解除キー)がVectorより送信されます。

## 【パスワードについて】

ファイルを開いたあと、「ツール」→「保護」→「シート保護の解除」を選択します。そこでパスワードを入力するとすべてのセルが保護解除になります。

よって、計算式が入っているセルも消去することができますので、ご注意ください。

## 【免責特約の明示】

この相続税試算ファイルを使用することにより発生した直接的、間接的な損害に対して作成者及び掲載者は一切の責任を負いません。あらゆる損害の免責をご承諾いただくことを使用条件といたします。

## 【使用時の注意点・ポイント】

### (「基礎」シート)



・・・入力可能な箇所

※このシートでの入力したデータがリンクされています。

※配偶者の税額軽減を適用するかしないかの判断も最適or強制or自動判断ができます。

※**[New!]** 「一次財産」「二次財産」シート上で逆シミュレーションの非課税金額を表示するか、しないかを選択します。(実際の相続時には逆シミュレーションが必要ありませんので、「しない」に設定します。)

### (「一次財産・二次財産」シート)



・・・項目名

※あらかじめ計算式が入っている場所は「0(ゼロ)」が表示されています。(その欄の算式を消してしまうと正しく計算されなくなります。)

※入力項目は細くなっていますが、自分がわかるようにアレンジしていただいてもかまいません。

※入力必須欄はH列の「相続税評価額」欄です。ここに財産の金額を入力します。これにより相続税の総額は確定できます。

※財産の配分欄(一次の場合はK列からP列)は、具体的に誰がどの財産をもらうのか、相続税評価額を入力してください。(入力しない場合はすべて「未定」欄に表示されます。)

K列は必ず配偶者の取得状況を入力してください。

L列以降の3行目欄に氏名を入力してください。

## 【使用時の注意点・ポイント】

### （「一次財産・二次財産」シートのつづき）

※税金の配分欄(一次の場合はR列からW列)はもらった財産に相当する相続税が表示されます。

※A列に「c」マークをつけると、換金性がある財産と判断し、納税のシミュレーションもできるようになっています。

※行を追加したい場合、算式がきちんとコピーされるように、単なる「行を挿入」を行わず、一旦付近の行をコピーしてから、「コピーしたセルの挿入」で追加をしてください。

※一次相続のシートでは「Y列」、二次相続のシートでは「W列」より右の列は相続開始が二次相続の方を最初に発生したと仮定した場合の分配、相続税負担が表示されます。

※**[New!]**「債務」の下に「相続時精算課税対象財産」と「代償分割」欄を作成しました。「相続時精算課税」は3年以内贈与と考え方は同じです。

「代償分割」については相続人間の財産をやりとりを記入するため、財産総額には影響を及ぼさないものです。サンプルを参照して入力を行なってください。

### （「一次まとめ」「二次まとめ」シート）

※**[New!]**財産を記入するシートが詳細であるため、概要を把握できるまとめシートを作成しました。

このシートでは特に入力することはありません。

### （「非上場株納税猶予」シート）

・・・入力可能な箇所

※2008年10月1日以降の非上場株式納税猶予制度を適用した場合の猶予額を試算することができます。

※ほとんどの金額が財産入力シートからリンクされてきます。

※計算された納税猶予額は納税額の計算（一次財産シートでは148行目）に入力することになります。

### （「シミュレーション」「シミュレーション\_逆」シート）

※入力欄はありません。L列より右側にもデータがありますので削除しないようにお願いいたします。

※一次相続で配偶者が取得した財産は二次相続開始時点で全く増減しなかったと仮定して計算を行っております。

※配偶者が一次相続で受け取る財産の割合で、最終的に納める相続税が変わるということが一目でわかる表になっています。

※税金負担率が一番少ない欄が色づけされます。

※「逆」シートは二次相続と指定した方が最初に相続発生した場合のシミュレーション結果が表示されています。

### （「グラフ」シート）

※一次相続と二次相続の合計で相続税の負担と手取財産のバランスがわかるグラフが表示されます。

### （「図解」シート）

※相続税と財産の手取りについて流れが図解でわかるシートです。

※金額とバーの長さが連動しないため、アンバランスに見える可能性があります。

### （「税率」シート）

※シミュレーションを行うための計算シートです。算式が壊れると試算ができなくなります。

### 【フォントについて】

この土地評価計算ファイルは、Macintoshで作成したものでMacOS X搭載のフォントを使用しています。Macintosh環境でご使用ください。Windows環境でも計算は行うことができますが、画面及び印刷において体裁が崩れてしまいます。フォントや列・行の調整を行うことでWindows環境でもきれいに表示・印刷ができるようになります。

ベクター番号：

作成及び掲載者：Fading Lights

E-Mail : [fadinglights@mac.com](mailto:fadinglights@mac.com)

Home Page : <http://fading-lights.com>